

令和4年度

国土緑化運動ポスター原画コンクール
入賞作品集



主催：(公社)千葉県緑化推進委員会
後援：千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社
協賛：千葉信用金庫

はじめに

国土緑化運動ポスター原画コンクールに、毎年、小・中学生の皆さんからたくさんの応募をいただき、ありがとうございます。このコンクールは、公益社団法人国土緑化推進機構が行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」に呼応した千葉県内のコンクールで、県民の皆様から寄せられた「緑の(羽根)募金」等を活用し、千葉県緑化推進委員会が実施しているものです。

令和4年度は、県内322の小学校から7,166点、104の中学校から1,804点、合計8,970点もの応募をいただきました。これは全国でも群を抜く参加者数です。

この作品集は、数多くの応募の中から入賞された素晴らしい作品を大勢の方にご覧いただき、「緑(森林)」への理解の輪が一層広がることを願い、作成したものです。

ここ数年、新型コロナウイルスなど世界中で様々なことが起きたり、ものすごいスピードで社会が変化したりし、私たちの未来はどんな様子なのだろうと、考える人も少なくないのではないでしょうか。一方、技術の進歩もめまぐるしく、ワクワクさせられる話題も多いですね。

こうしたなか、「SDGs」や「持続可能な~」といった言葉を、とてもよく耳にしませんか？ 私たちが生きる社会、そして地球環境は常に変化していますが、出来るだけ良い方向へ、そしてそれを未来へ向けていつまでも続けられるような取り組みが、あらゆる分野で求められ、多くの人々が実践し始めています。

こうした持続可能な地球環境を支えるうえで、特に大切な役割を担う森林への関心は急速に高まっていて、それが皆さん世代にも広く及んでいることは、このコンクールの参加者数を見ると、とてもよくわかるように感じます。

日本の森林は、戦後に植樹した木々が大きく育ち、森林資源(木材)を大いに活用できる時期にあったり、アウトドアレジャーのフィールドとしての人気もうなぎ登り、また主体的、対話的で深い「学びの場」としても注目されています。

これまで、森林は一部の人たちだけが接する特別な場所と、感じることが多かったかもしれません、でも今はどうでしょうか。木の良さを再認識して積極的に利用したり、森林で遊んだり学んだりする人が急増しています。まさに森林は活用する時代です。活用すればするほど元気な森林となり、持続可能な社会、地球環境を支える様々な役割、機能を十分に発揮してくれます。

この作品集をご覧のとおり、皆さんの発想力はとても柔軟で多様です。皆さんならではの新しい感覚で森林に接し、どんどん活用してほしいと思います。

千葉県緑化推進委員会では、今後もこのコンクールをはじめとする森林環境教育や、普及啓発活動に積極的に取り組んでいく所存でございます。緑に大きな関心を持った皆さんと、またどこかでご一緒できることを楽しみにしています。

結びに、コンクールのご後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、株千葉日報社、特別なご協賛をいただいた千葉信用金庫の皆様をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者並びに保護者の皆様に深く感謝を申し上げますとともに、このコンクールに参加された皆さん可能性に大いに期待をし、益々のご活躍を心からお祈り申し上げます。

令和4年12月

公益社団法人
千葉県緑化推進委員会 理事長 森 英介



審査を終えて

●総評

本コンクールは、国土緑化推進機構が国土緑化運動の一環として、全国掲示用のポスターを作成するための原画を募集する「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」に呼応した県内コンクールです。緑豊かな自然・地球に対する夢や希望、緑と人間や動物たちとの触れ合い・関わり、森林の保護と街や学校の緑づくりなどをテーマに、想像力と夢を膨らませて表現できたか、という点を大切に見させていただきました。植樹や育樹に限定することなく、人と緑・自然との関わりや、作者が考える緑への思いが画面いっぱいに表現され、子どもらしい自由な発想で訴えかけてくるような作品を評価しております。本年もレベルの高い作品揃いで、一つひとつに真摯に向き合い画面越しに聞こえてくる作者の声に耳を傾けながら審査を行いました。

他のコンクールで応募数が伸び悩む中、昨年同様約9千点の応募があり、日ごろから子どもたちがSDGsやカーボンニュートラルなどについて学んでいることにも関連した、緑への関心の高さを感じます。

小学校低学年の部では、子ども目線で伸び伸びと描かれていること、絵の具やクレヨンをバランスよく使い画面の隅々まで描きこんでいること、高学年の部では、テーマを理解し、バラエティーに富んだ豊かな発想と自然や緑に対する思いが強く表現されていること、中学校の部ではストーリー性を持ちテーマに添って丁寧に描かれていること、作者の主張が強く表現され、さらに構成力のあるもの、などを審査の基準にしています。

今年度は特に、身近な自然より地球規模のテーマを扱った作品が多いと感じました。コロナ禍から少しずつ立ち直りつつある昨今、世の中の動きに合わせるように明るくポジティブな作品が目立ちました。来年度は、明るい未来に期待を寄せ、身近な自然から壮大な地球環境までを瑞々しい感性で描いた作品に出会いたいと願っています。

●小学校・低学年の部／評

物語の主人公になりきって自然の中で花や小鳥、チョウや虫たちと楽しそうに転げまわって遊んだり、コロコロと明るくはじけるように笑った

りする声が聞こえてくるようです。1年生はクレヨンを使い、伸び伸びと子どもらしい目線で描いています。2年生になると、細部まで描き込めるようになり、少し写実的になってきます。クレヨンの他にサインペンのじみをうまく利用している作品もありました。3年生では、絵の具の使い方が上手になり、テーマの幅も一段と広がります。人物に動きが出て、表現力が増しているのを感じました。

低学年では、大人の助けを感じない、学年に見合った作品を評価しています。

●小学校・高学年の部／評

4年生以上になると、自分で調べたことが作品に繋がっていきます。幅広い観点から自然と自分たちとの関係を見つめ、バラエティーに富んだ個性的で印象深い作品にたくさん出会えました。身近な自然から、世界へと目を向ける始めるのもこの学年ならではでしょう。

4年生、5年生は葉や昆虫、草花など、細やかな描きこみができるようになります。6年生では、時間をかけ、丁寧に仕上げている作品が目立ちました。

インターネットで簡単に情報が手に入る昨今、色使いなど、どうしても既存の作品に引っ張られてしまうこともあります。自分の思いにあった表現を工夫して、より個性的な作品に出会えることを期待しています。

●中学校の部／評

全体的に、人物を中心に据えた作品より森の木々を丁寧に仕上げた作品が目立ちます。たくさんの色を使って丁寧に仕上げた樹木の幹は見事な出来栄えのものが多く、深く印象に残っています。中でも2年生の作品は、明るい色調のストーリー性に富んだものが多くあり、元気をもらえた気がします。

力作揃いでしたが、画面の端までこだわりをもって丁寧に描かれ、テーマを見据えた自分の主張がはっきりと伝わってくるものを評価させていただきました。

千葉県教育庁教育振興部学習指導課 指導主事 都築 花代
千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 福本 千里



千葉県知事賞

2学年 坂本 陽

◇森の中でドライブ。車が走ったあとには虹がかかり、お花やチョウ、虫や小さな動物たちがたくさん集まっています。カラフルな色使いで細かな部分までこだわりをもって描けており、作者の夢とパワーを感じます。



千葉県教育長賞

3学年 戸田 笠一朗

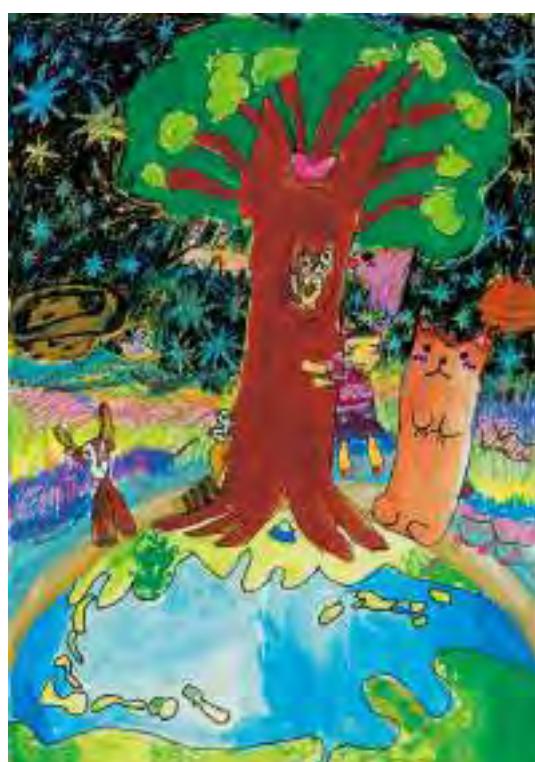
◇大胆な構図とカマキリの迫力に目を奪われます。きっと、カマキリが大好きなのでしょうね。カラダの細かな部分までしっかりと描かれています。クレヨンと絵の具、葉っぱのスタンプも効果的に使われています。筆の使い方も見事です。



千葉日報社賞

2学年 福島 奏菜

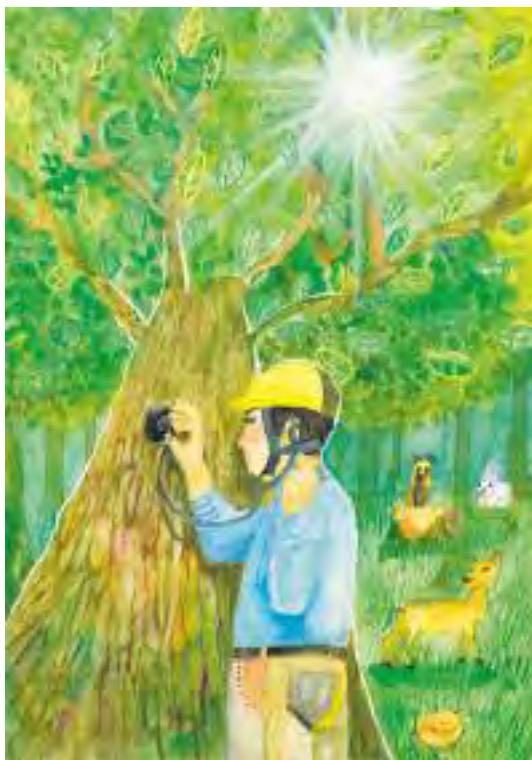
◇さあ、植えるぞ、という主人公の意気込みが活き活きとした表情から伝わってきます。サインペンを上手に使って描いた女の子の周りにはお花やチョウ、カエルもいます。遠近感も上手に表現されています。



委員会理事長賞

1学年 高橋 千夏

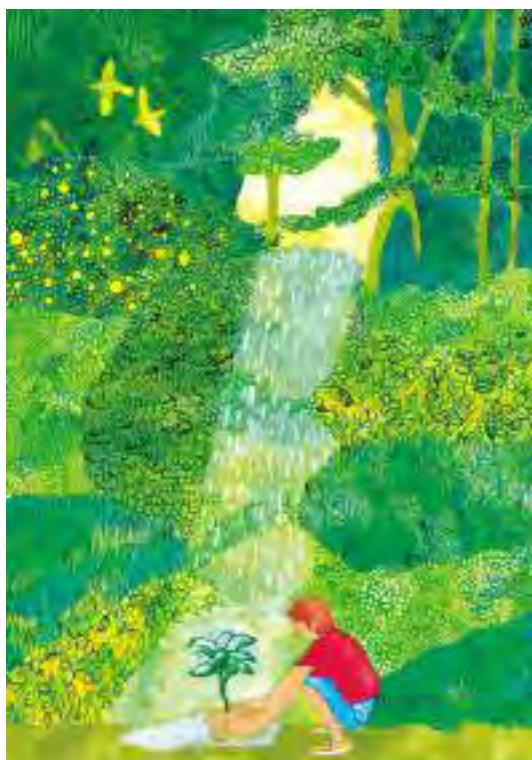
◇地球上の大きな木の周りにいるのは千夏さんの大好きな動物たちでしょうか。宇宙の輝きと愛らしい生き物たちとが上手に表現されています。たくさんの夢があふれだす、見る人を笑顔にしてくれる作品です。



千葉県知事賞

4学年 須山 柚葵

◇樹木医が木を診察しているところですね。見上げるような大木の幹の描き方が落ち着いたトーンで大人びています。木と人物の白い線取りも効果的です。今後の作品が楽しみです。



千葉日報社賞

6学年 田中 里歩

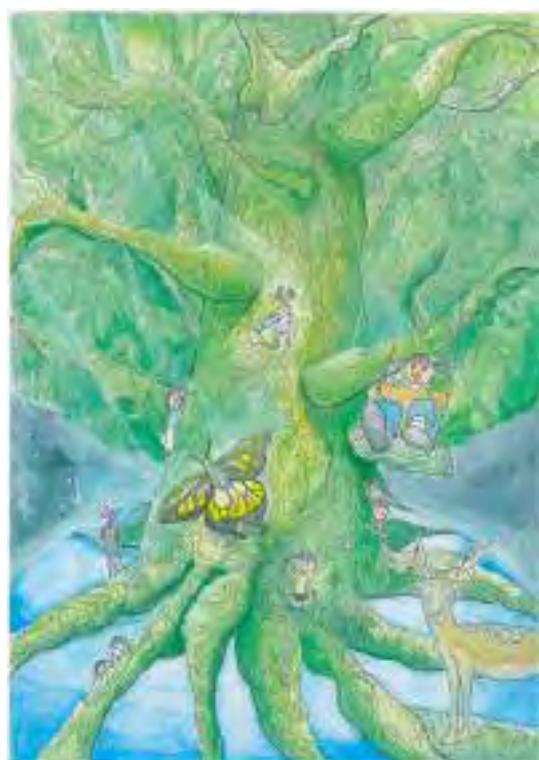
◇画面全体を包みこむような緑に圧倒されます。一枚一枚緻密に描き込まれた葉に作者の繊細さを感じます。中央に流れ出る滝の前で1本の苗木に思いを込めて植える人物の赤い服に、キラリとセンスが光ります。



千葉県教育長賞

5学年 古川 莉菜

◇環境を守るための小さな努力を一つひとつのブロックに例えたのでしょう。ユニークなアイデアが目を引く魅力的な作品です。莉菜さんが訴えかける環境への強い思いを感じます。

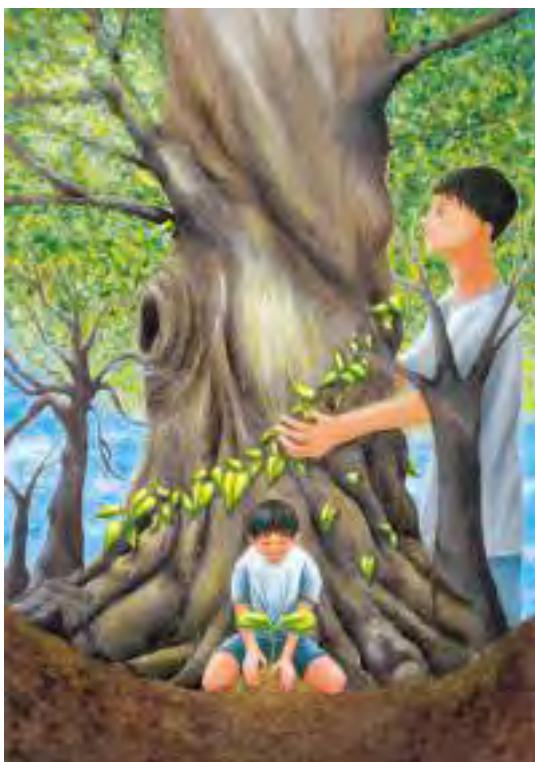


委員会理事長賞

4学年 川又 ひまり

◇森の中の大きな木の上で友達と遊んでいるのかな。楽しそうな笑い声があちらこちらから聞こえてきそうです。ブランコに乗った女の子の足の表現や、強弱をつけて鉛筆で描いたまだらの模様の線に技術の高さを感じます。

中学校の部



千葉県知事賞

3学年 横山 莉子

◇少年が育てた苗木が少年とともに大きく成長していく…。画面の中をゆったりと時間が流れいくのを感じます。木の葉や幹の塗り分けも見事です。繊細さの中にも力強さがあり、豊かな想像力と画力に圧倒されます。



千葉県教育長賞

1学年 池田 菜乃

◇地球をバックに苗木を植える少女。取り囲むようにそびえ立つ大木が少女の存在をいっそう際立たせています。足元の自然だけでなく、宇宙にまで目を向けた壮大なスケールの作品です。



千葉日報社賞

2学年 寺元 一織

◇デザイン性の高いユニークでオシャレな作品です。どこに何を描くか、バランスを考え工夫しているのがわかります。子どもも大人も動物たちも、みんなで自然を大切にしていこう、という気持ちが伝わってきます。



委員会理事長賞

2学年 内田 花鈴

◇身近な緑を育てるその先には、ジョウロに映し出されているような、自然と調和した理想の町並みが待っている。そんな未来を見据えたストーリー性を感じます。柔らかな色使いも、見る人を優しい気分にさせてくれます。



1学年 松田 彩希



1学年 辻本 彩葉



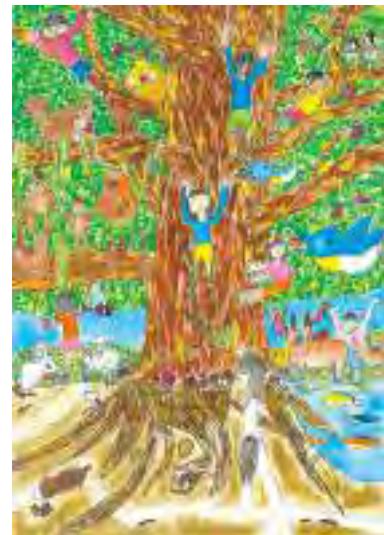
1学年 椎名 真子



2学年 古田 莉望



2学年 茅原 義生



3学年 牛込 一花



3学年 後藤 邑輔



3学年 戸田 悠一郎





4学年 石橋 馨



4学年 金谷 咲来



5学年 小杉 十和子



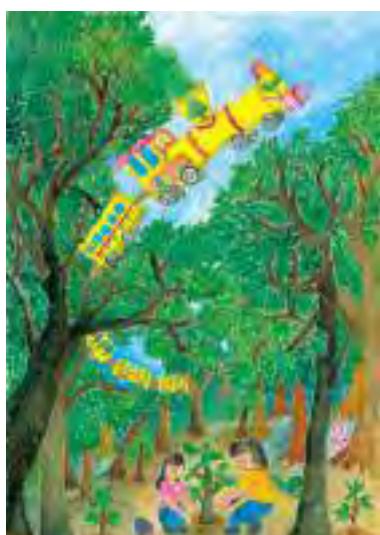
5学年 山岡 蒼介



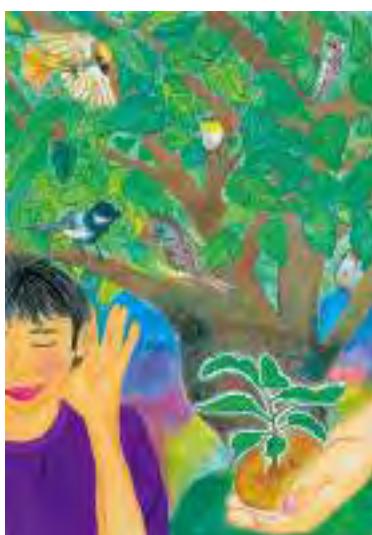
5学年 宇部 沙里桜



6学年 馬場 弥月



6学年 鵜澤 里彩



6学年 平野 丈翔





特

選

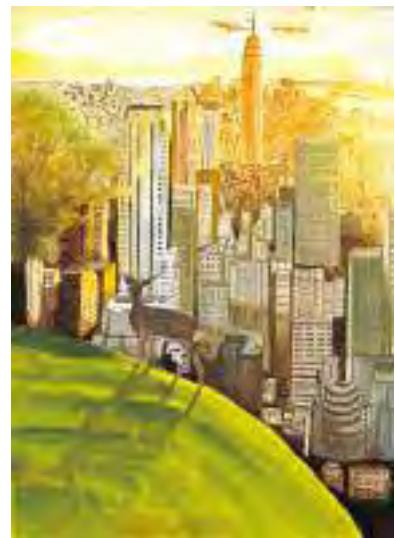
中学校の部



1学年 三上 結生



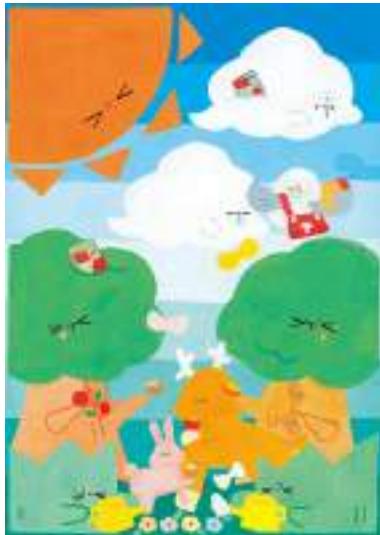
1学年 鈴木 楓乃



1学年 奥園 陽依



2学年 岡本 詩



2学年 川畑 七香



3学年 川岸 沙彩



3学年 松村 咲亜



3学年 岩立 さくら



小学校 低学年の部



1学年 志村 香乃



1学年 惣明 風伍



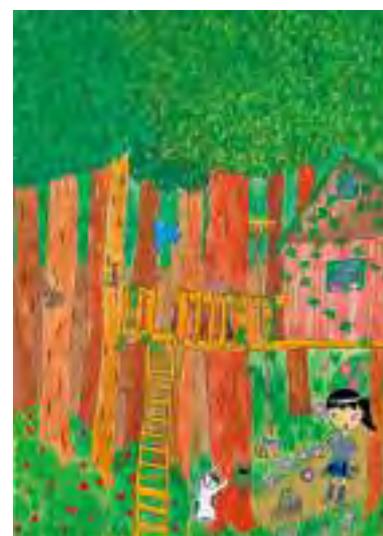
1学年 高岡 唯乃



1学年 菅生 虹遙



2学年 福田 優理子



2学年 田邊 紗



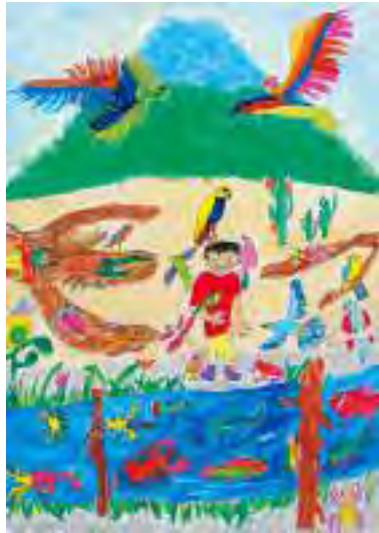
2学年 中井 愛絢



2学年 中根 誠山



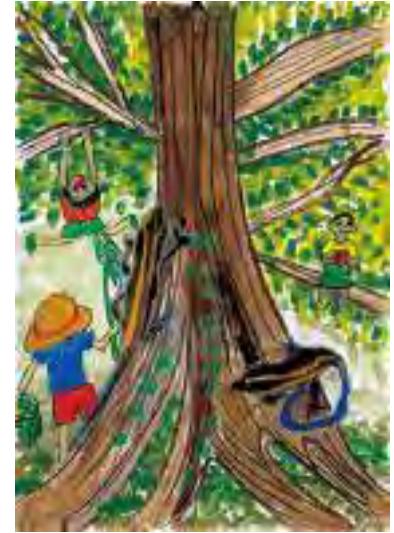
3学年 渡部 結



3学年 山口 婦士



3学年 原 直希



3学年 渡邊 壮吾

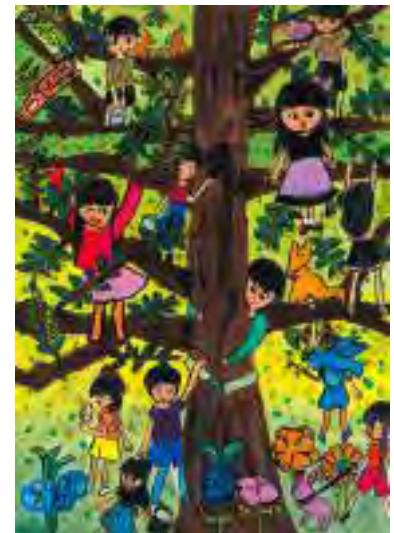
小学校 高学年の部



4学年 水口 瑛介



4学年 飯箸 鷹之介



4学年 古田 紗菜



4学年 小林 真奈



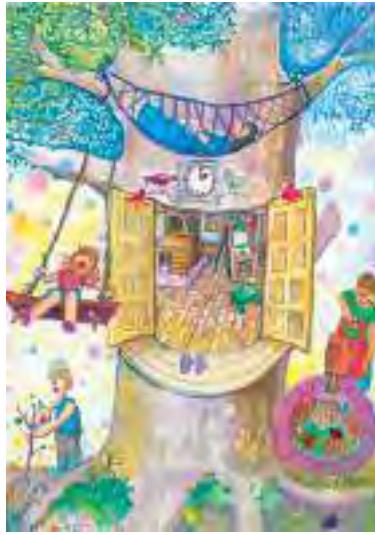
5学年 福島 咲希



5学年 松村 紅里



5学年 佐々木 祐莉



5学年 宮崎 緒羽



6学年 北村 岳久



6学年 佐藤 夢香



6学年 細貝 茉央



6学年 近藤 萌奈美

中学校の部



1学年 寺田 愛結



1学年 宇都宮 真奈



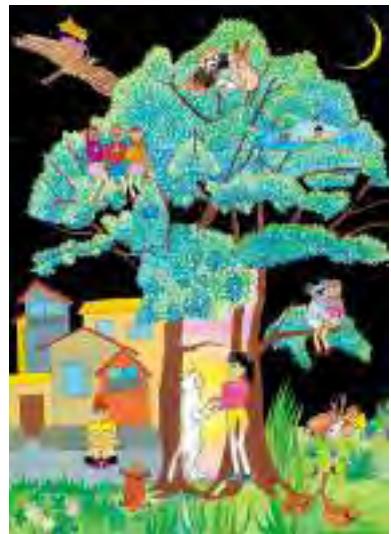
1学年 佐藤 愛子



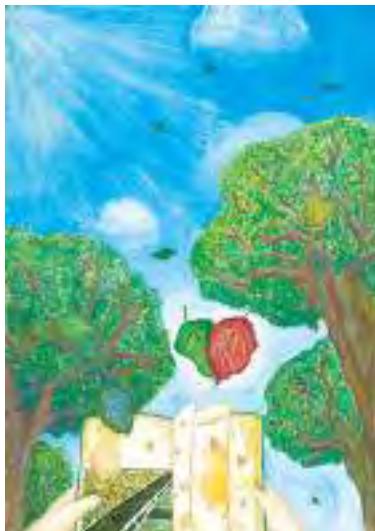
1学年 飯塚 水桃桜



2学年 渕 小佑紀



2学年 林 美智子



2学年 芝 花恵



2学年 豊田 美空



3学年 金川 颯希



3学年 片野 彩香



3学年 渡邊 沙凪



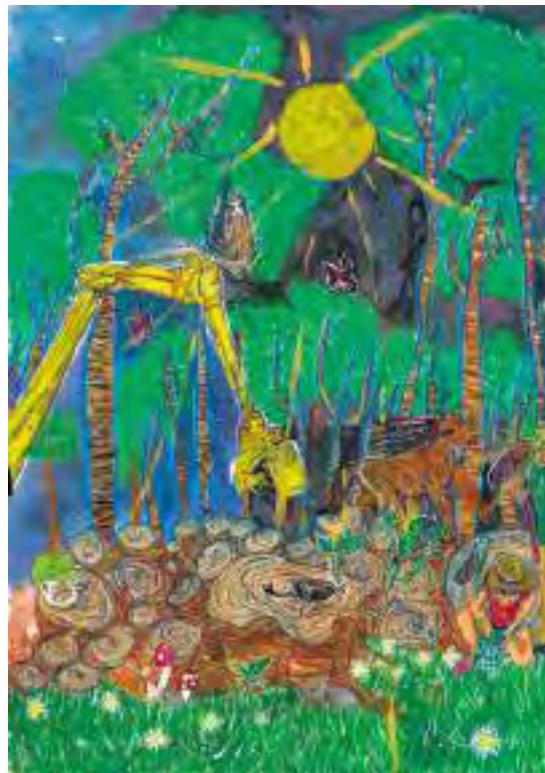
3学年 松島 杏珠

小学校 低学年の部



1学年 平野 すみれ

小学校 高学年の部



5学年 徳政 光琉

中学校の部



3学年 大内 緋愛

千葉信用金庫は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」
を応援しています。
また全店で「こども110番の店」の
活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。



令和4年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

★特別賞★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
	千葉県知事賞	
2年 坂本 陽	4年 須山 柚葵	3年 横山 莉子
	千葉県教育長賞	
3年 戸田笙一朗	5年 古川 莉菜	1年 池田 菜乃
	千葉日報社賞	
2年 福島 奏菜	6年 田中 里歩	2年 寺元 一織
	委員会理事長賞	
1年 高橋 千夏	4年 川又ひまり	2年 内田 花鈴

★特選★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 松田 彩希	4年 石橋 馨	1年 三上 結生
1年 辻本 彩葉	4年 金谷 咲来	1年 鈴木 楓乃
1年 椎名 真子	5年 小杉十和子	1年 奥園 陽依
2年 古田 莉望	5年 山岡 蒼介	2年 岡本 詩
2年 茅原 葵生	5年 宇部沙里桜	2年 川畠 七香
3年 牛込 一花	6年 馬場 弥月	3年 川岸 沙彩
3年 後藤 邑輔	6年 鵜澤 里彩	3年 松村 咲亜
3年 戸田悠一朗	6年 平野 丈翔	3年 岩立さくら

★入選★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 志村 香乃	4年 水口 瑛介	1年 寺田 愛結
1年 惣明 風伍	4年 飯箸鷹之介	1年 宇都宮真奈
1年 高岡 唯乃	4年 古田 紗菜	1年 佐藤 愛子
1年 菅生 虹遙	4年 小林 真奈	1年 飯塚水桃桜
2年 福田優理子	5年 福島 咲希	2年 渕 小佑紀
2年 田邊 紗	5年 松村 紅里	2年 林 美智子
2年 中井 愛絢	5年 佐々木祐莉	2年 芝 花恵
2年 中根 誠山	5年 宮崎 緒羽	2年 豊田 美空
3年 渡部 結	6年 北村 岳久	3年 金川 鳩希
3年 山口 颯士	6年 佐藤 夢香	3年 片野 彩香
3年 原 直希	6年 細貝 茉央	3年 渡邊 沙凪
3年 渡邊 壮吾	6年 近藤萌奈美	3年 松島 杏珠

★千葉信用金庫協賛賞★

小学校 低学年の部	小学校 高学年の部	中学校の部
1年 平野すみれ	5年 徳政 光琉	3年 大内 紋愛

1 学 年

瑛朝大和楓名怜る織衣咲内川邊野川久升佐香田保ノ川田

2 学 年

桜花ん優哉斗樹佐
百々り明智遙宏ノ
本村森本崎島城井
野中三杉露飯矢櫻
真

3 学 年

原笠元野川屋近口
茶小島飯熊古佐樋口
奏若碧大凜柚季一
海菜芭翔子季一
結輝

4 学 年

来子稀生子穂香月
未奈咲陽愛果由結
理眞

5 学 年

田 倉 星 星 安 堀 吉 田 野 原 大 井 莘
葵 美 麻 悠 芽 哲 生 蓮 子

6 学 年

陽里楠瑠弓菜
朱結花歩愛

1 学 年

季世菜良音陽
沙真祐咲綾光
未

2 学 年

葵音
宍戸
朱梨
大娟
咲歩
志奈
村月
林木
岩木
佐林
倉藤
白板

3 学 年

洋華き穂
詩ゆみ紗
高山本浅美
倉湯鈴木

須内石輕北見澤橋口井山邊
田中橋米見澤橋口井山邊
吉井藤穴今渡藤秋伊小佐中村
澤口原山井邊井葉藤澤藤村
七晴翔結果采蘿啓誠
碧誠真心人仁里禪和紬仁音
城崎野水片口上口木田山井山
結宮今德石山井牧鈴兼行西

湊紗樹怜奈介 和結紗輝明結
有 美里之 步柳佳明結
子村岡谷友福 金松村古阿部
木岩清水田池 鎌秋山村
良世介世馬ろ 美郎太幸咲
千涼鈴桐い ト 旺舞真舞
飼江座山木藤邊 橋口木島
鳥堀遊青鈴佐渡関 高河高中
人喜穂奈は 伸
音良人喜穂奈は 伸
陽紗叶優香利と 伸
村川林吹木山留 伸
吉早小矢高前布研 伸
櫻千澤押 伸
穂優心
真那高心
玲瓏穂優心

月首佳夏奈れ衣月奈奈る奈
美季愛^キ咲み結優理佳^ヒ由
多本藤水藤^ス又種^ス惠^マま
本山加清工大鹿吉清^ス水本^ス越邊
有和郎^リ和^ス馳明^ス月那^ス輔圓
葉士^カ季^スあ大花零^ス心^ス煌^ス
藤本島藤^ス崎本明^ス根^ス山^ス浅^ス閑^ス菅原^ス江^ス波^ス戸^ス
佐若中齊北^ス園崎本明^ス根^ス山^ス浅^ス閑^ス菅原^ス江^ス波^ス戸^ス
山齋小太加出^ス山^ス井野^ス平野^ス
中藤澤村田^ス藤山^ス石井^ス平野^ス
結歩衣和夢乃^ス格希^ス梨綺慈人^ス

生輝潤優莉加保月彩人流花
葵千一千明倫理袖紗輝羽喜步
戸本木村川星田本合谷喜田
一辻山木市星隈山新染甫田
大哉子竹磨輔埋太空裏
昊佑杏巧之留奏玲 真芽
岡穂石谷公
田野津乃黒野村辺藤邊藤瀬
目吉吉渡伊渡佐村
鈴木邊木崎村花野田上石
鈴田長山岩中浪平重川高

彩子花秦基介
陽真佑梨和遼駿
田原尾日村野井
家笠松大松宮木坂
妃來乃芹風佳
莉美菜葉花憐惠
藤留内本田山橋田口島
佐吉竹橋多石石嶋山松
子子見久大助愛義祐美
真結
西森澤柳木子口島井高
今兼黒青鉛金水副寺
高菜

羽菜心也斗彩心季優渥波
蓮海紗陽柚舞美季保
堀竹小船會屋下大日清
江村川見田岡山久野水
風穂結は希紗日茉紗
夏子愛や実代希日茉紗
枝田山間上池井橋根
辺田小福星本井菊石大根
朱莉香季乃詠央斐美衣
朱鑒壽詩真翠布結る
本藤勝彦本川澤崎友川
本齋佐福橋古小濱杉友川

花昂乃良悠禮伊美優
穗樹領優結伊美優
川島本尾木本野石
北坂竹行林根眞明
渡辺子瀬谷原沼澤山音
稲穂金早堀神松松三里
結那人遙心月ら香奈々花
琉禄小虹優く明萌璃
さ妃

羽奈乃音來笑信衣	乃涼衣楓香り	夢舞遥より月	太詩子里弥介則
音梨彩理彌彩優紗	谷澤比奈	星大松朝伊酒椎名	創羽果樹園光建
齊音加高中長平井田	澤井ひ名	松井ひ名	張崎本澤坂沢
藤藤藤梨村	奈	杉本直美	荒宮松鶴岡赤花
齊音加高中長平井田	月	佐	佑

千葉県緑化推進委員会では主に次の事業を行っています

緑を広める

- ・緑の募金運動
- ・緑の教室、森とみどりに親しむ活動の開催
- ・緑化運動ポスター原画コンクール
- ・森林環境教育の推進 など

緑をふやす

- ・緑の募金市町村交付事業
- ・緑の募金の森の造成（海岸林の再生）
- ・公共施設等の環境緑化事業
- ・市民苗木配布会の開催
- ・千葉県さくらの会の業務 など

あなたも
「緑の地球」を
支える一人です



表紙の作品

令和4年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、小学校・低学年の部において、
千葉日報社賞を受賞した、
2学年福島奏菜さんの作品です。



令和5年度中に入賞作品展示会を行う予定です。
詳細は千葉県緑化推進委員会ホームページにてご案内します。
(令和5年3月頃に掲載予定)

発行

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会
<http://www.c-green.or.jp>

〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148
Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは
緑の募金を活用して実施しました。

この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛に
より作成しました。

